

問1 ブラジルの都市部における人口動態を分析した資料によると、農村から都市へと人々が流入し続けている背景が示されています。このような状況が起きている理由として、適切な説明はどれですか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)

- 農村部での機械化が全く進んでおらず、都市部から農村部へ労働者が移動して農業に従事しているから
- 都市部の方が農村部よりも仕事の選択肢が多く、より良い現金収入や生活環境が得られると考えられているから
- 都市部にある教育機関で学び、高度な知識を身につけた後に必ず農村へ戻って農業を継ぐことが義務化されているから
- 政府が観光産業を振興させるために、農村部の住民全員を都市部へ呼び寄せる政策をとっているから

問2 オーストラリアの人口構成の変化をまとめた統計において、かつてはイギリスなどヨーロッパ系移民が大部分を占めていましたが、近年では中国やベトナム、インドなどからのアジア系移民の割合が急増しています。このような背景のもとで、異なる背景を持つ人々が互いの伝統や生活習慣を認め合い、一つの社会を構成しようとする考え方を何と呼びますか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)

- アパルトヘイト
- 排他的経済水域
- 白豪主義
- 多文化主義

問3 南アメリカ州のブラジルと日本の経済的な関係について述べた文として、資源の流通の観点から最も適切なものを選びなさい。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

- ブラジルはアマゾン川流域での原油採掘が中心となっており、日本が中東以外で最も多く原油を輸入している国である。
- ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産出国であり、日本にとってオーストラリアに次ぐ第2位の輸入相手国となっている。
- ブラジルは広大な熱帯雨林を活かした石炭の産出が盛んであり、日本の火力発電を支える最大の輸入先である。
- ブラジルはアンデス山脈の鉱山の産出が盛んであり、日本への輸出額が最も多い国である。

問4 中国、アメリカ、ブラジル、日本、オーストラリアの5か国の統計において、自動車の総生産台数は他の4か国に比べて少ないものの、人口100人あたりの自動車保有台数が非常に多く、結果として二酸化炭素排出量も多くなっている国はどこか、名称を答えなさい。 (2017年 静岡県公立入試 類似)

- オーストラリア
- 日本
- ブラジル
- 中国

問5 ブラジルの貿易統計において、1970年には輸出総額の約36パーセントをコーヒーが占めていましたが、2015年には機械類、鉄鉱石、大豆、肉類など輸出する品目が多岐にわたるようになりました。このように、特定の農産物や資源の輸出に依存する状態を抜け出し、工業化などを進めて経済の安定を図る変化を何と呼びますか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

- 累積債務問題の解消
- プランテーションの拡大
- モノカルチャー経済からの脱却
- 輸入代替工業の廃止

問6 地球温暖化対策の一環として、ガソリンに混ぜて自動車の燃料などに利用される「バイオエタノール」の導入が進んでいます。ブラジルなどの地域において、このバイオエタノールの主要な原料として利用されている農作物を次の中から選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

- サトウキビ
- 天然ゴム
- 綿花
- 茶

問7 世界の農産物生産割合（2023年）をまとめた統計において、大豆の生産シェアが世界の51.7%と過半数を占めている地域はどこですか。この地域では、ブラジルやアルゼンチンを中心に、世界的な需要に応えるため大規模な農地開発が進められています。 (2026年 福岡県公立入試 類似)

- 南アメリカ州
- アジア州
- アフリカ州
- 北アメリカ州

問8 世界の主要農産品の生産国構成について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)

- 南アメリカのチリでは砂糖の生産量が世界一である。
- チリは鉄鉱石の生産量が世界一の国である。
- ブラジルやインドなどで主要な生産量を占める品目は砂糖である。
- オーストラリアが世界1位の生産量を占める農産品は砂糖である。

問9 南アメリカ大陸南部の、ある国に関する統計において、人口が約4112万人であるのに対し、牛の飼育頭数が約4750万頭と人口を上回っています。この国に広がる「パンパ」と呼ばれる広大な草原を利用して、古くから盛んに行われている産業はどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)

- コーヒーのプランテーション
- 牛や羊の牧畜
- 焼畑によるいも類の栽培
- 地中海式農業による果樹栽培

問10 オーストラリアの首都であるキャンベラの成り立ちや特徴について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2021年 大阪府公立入試 類似)

- アジア諸国との貿易を促進するため、北部の海岸沿いに新たに建設された港湾都市である。
- イギリスからの独立時に、当時の最大都市であったシドニーがそのまま首都となった。
- 先住民アボリジニの聖地を守るため、内陸部の乾燥地帯に宗教都市として建設された。
- シドニーとメルボルンの首都争いを回避するため、両都市の中間に建設された計画都市である。

問11 地球温暖化の対策として導入が進んでいるバイオ燃料は、燃焼時に二酸化炭素を排出するにもかかわらず、大気中の二酸化炭素を実質的に増加させないとされています。その理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)

- 加工の段階で特殊な薬品を混ぜることで、二酸化炭素を酸素に分解する性質を持たせているため。
- 化石燃料と比較して、燃焼時に発生する熱エネルギーが非常に効率よく蓄積されるため。
- 燃焼時に発生する成分が、酸性雨の原因となる硫酸酸化物や窒素酸化物を中和するため。
- 原料となる植物が、成長過程の光合成によって大気中の二酸化炭素を吸収しているため。

問12 日本からブラジルへの移民が本格化した歴史的背景と、現地での活動について述べた文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)

- 国内の農村における人口過剰や貧困を解決するため、政府の奨励により移住が進み、現地のコーヒー農園などで主要な労働力となった。
- 第2次世界大戦中の食糧不足を解消する目的で、大規模な大豆栽培を行う専門家集団がブラジル政府の要請により国策として派遣された。
- 南米での鉄道建設に必要な労働力を確保するため、日本政府が技術者を派遣し、建設終了後にその地でとうもろこし栽培を定着させた。
- 明治維新による急速な近代化で人手不足が生じたため、政府はブラジルへの渡航を厳しく制限したが、一部の商人がさとうきび栽培のために密入国した。

問13 オセアニア州の海域に点在する、サンゴ礁からなる島々が直面している環境問題について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)

- 氷河によって削られたフィヨルド地形が多いため、近年の急激な気温上昇によって海岸線の崩落が進んでいる。
- 梅雨の時期における降水量の変動が激しくなったことで、島内の貴重な淡水資源である河川が頻繁に氾濫している。
- 標高が低く平坦な土地が多いため、地球温暖化に伴う海面上昇や高潮によって、浸食や浸水の被害を受けている。
- 地下にある永久凍土が温暖化の影響で融解し、地盤が不安定になったことで建物の倒壊が相次いでいる。